

教育理念

西会津高校で学んだことに誇りと自信を持って人生を歩み、夢の実現に向けて努力する人間を育成するとともに、会津地域と西会津町に立脚した高等学校として、地域活性化の一翼を担う高校づくりを実践する。



校訓

不撓不屈 困難にあってもひるまず、くじけないこと

質実剛健 飾り気なくまじめで、たくましく健やかなこと

西高PC

西高PCとは、西会津高校が生徒、保護者、地域に誓う、本校教育活動で育みたい資質・能力の総称です。PCは公的な約束を意味する Public Commitment の頭文字であり、さらに教育活動計画の評価を意味する Plan Check の略でもあります。

- 自己肯定力** {自己の力を客観的に把握し、その力を発揮して前向きに取り組む力を身につける}
- 思考力** {基礎知識を身につけ、さまざまな事象に対して、「What?」「Why?」を考える力を身につける}
- 課題解決力** {課題を発見し、分析し、解決の道筋を作り出す力を身につける}
- 継続力** {ものごとの実現のために、嫌なことや苦手なことを避けず、あきらめずに成し遂げる力を身につける}
- 傾聴力** {他者を尊重し、その考えを虚心坦懐に聞くことができる力を身につける}
- 発信力** {自己の認識や理解を他者に的確に伝える力を身につける}
- 協働力** {他者とともに課題を共有し、意見を交換し合いながら連携して行動できる力を身につける}

7つの力は、上4つが「個人力」下3つが「社会力」のカテゴリーに区分されます。

西高魅力化プロジェクト～西会津高校の魅力をさらにアップするための重点目標と実践事項～

生徒のニーズに応え、学習面での実力をアップさせることによって進路実現を図る

- ①西高PCによる授業改善
 - ・本校の教育活動を通じて、西高PCに掲げた7つの力を生徒に身につけさせる授業を展開する。
- ②西高PCによる教育活動のチェック
 - ・西高PCに掲げた7つの力がついたかどうかを基準にして、教育活動のチェックを行うとともに、生徒による授業評価のためのアンケート調査を、各授業において年2回以上実施する。
- ③ICTを活用した教育サポートサービスの活用
 - ・1・2学年で web テストやポートフォリオ機能を活用し、生徒の学習活動の充実と個々のデータの蓄積に努め、その個人にあった進路指導に活用する。
- ④進学希望者への課外バックアップ
 - ・『立志塾』による継続した指導
 - ・推薦入試対策としての外部講師による小論文対策

保護者のニーズに応え、家庭と共同して教育活動を展開する

- ①情報の共有と双方向的な情報のやりとり
 - ・「学校安全安心メール」「学年通信」「保健だより」等により保護者に情報を提供。
 - ・「面談」「授業参観」を複数回おこない、保護者からの意見を聞くとともに、日頃から電話等での情報交換の体制を維持する。
- ②組織的ないじめ対策
 - ・生徒状況調査と委員会の協議で組織的に対応し、いじめの認知やその後の対応など、組織として対応する。
- ③PTAを足がかりとした保護者との連携
 - ・既存の組織を活かし、保護者が学校の教育活動に参画するきっかけ作りを行っていく。

地域のニーズに応え、地域と連携して人材育成と地域活性化に取り組む

- ①地域の人材や施設・設備を活用した教育活動
 - ・西会津町と連携し、地域の特性を生かした教育活動を展開することで西高PCの実現を図る。
- ②外部機関と連携した“チーム学校”の展開
 - ・家庭はもとより、SC(スクールカウンセラー)やSSW(スクールソーシャルワーカー)、さらに自治体や各種外部機関と連携し、生徒のためのチーム学校を実現する。
- ③西高魅力発信隊の活動活性化
 - ・特設部である発信隊の活動を学校としてもバックアップする。
- ④総合的な学習の時間・総合的な探究の時間を活用しての地域活性化授業
 - ・外部講師を活用し、地域活性化の意義と必要性について理解を深めさせる。